令和六年度 揖斐郡読書感想文コンクール実施要項

(2) 賞の種類及び点数

①特選(入選者の中から) ※揖斐郡の代表として県へ送付する。

- ②入選・・・各学年 自由・課題ごとに全体数の三割合程度
 - ③佳作・・・郡読書感想文コンクールに出品された特選・入選に選ばれた作品以外
小学校低学年の部	自由・課題両部門含み	計二点
小学校中学年の部	自由・課題両部門含み	計二点
小学校高学年の部	自由・課題両部門含み	計二点
中学校の部	自由・課題両部門含み	計二点

一、名称 揖斐郡読書感想文コンクール

二、目的 学校図書館における読書指導の充実振興と児童・生徒の健全かつ豊かな心の育成と読書能力の向上に資する。

三、主催 揖斐郡教育会
揖斐郡教育研究会学校図書館部会

四、期日と会場と審査方法

地区審査・・・令和四年八月下旬 午後二時より午後四時四十五分まで

各地区理事が設定した場所にて地区ごとの図書館主任が、審査委員会を構成して行う。

郡審査・・・令和四年九月五日 午後一時より午後四時四十五分まで

揖斐郡教育研修センターにて、揖斐郡図書館部会の役員及び各地区理事で審査委員会を構成して行う。

五、応募規定

◆用紙 原稿用紙を使用する。

◆出品作品

・自由図書の一部・・・小説、童話、民話、戯曲、詩歌、伝記、ノンフィクションなど 課題図書以外

・課題図書の部・・・課題図書

◆字数(題名、学校名、氏名は除く)

・小学校低学年・・・八百字以内

・小学校中、高学年・・・千二百字以内

・中学校・・・二千字以内

◆作品には、必ず応募票をつける。

◆各学校で部門別に応募点数を把握し、報告する。

六、審査委員

委員長・・・揖斐郡読書感想文推進委員会委員長

副委員長・・・郡読書感想文推進委員会代表

委員・・・郡読書感想文推進委員会役員、地区理事

七、審査について

(一) 審査は、小学校低・中・高学年、中学校の四部門に分け、さらに部門別、学年別に行う。

八、審査の窓

- ① 読書の喜びや楽しさを感じることができる。
- ② 読書による自己の変容を伺うことができる。
- ③ 学年の発達段階に応じた考え方・感じ方をしている。
 - ・小学校低・中学年では、読んで楽しい作品でありたい。
 - ・小学校高学年では、広い視野から作品を捉えたものでありたい。
 - ・中学生は、自分の体験を土台にして批評を加えたり、共感をしたりしている作品が望ましい。
- ④ 自分の言葉で生き生きと表現している。
- ⑤ 自分の意見や感想を素直に述べ、読み手によく分かる。
- ⑥ 図書の選択が、発達段階に適している。
- ⑦ 部分的でなく、作品全体の感想になっている。
- ⑧ 応募規定に達している。

九、その他

作品の応募に際して、十分に指導しておきたいこと

- ・文章の構成はよいか。
- ・文章のねじれはないか。
- ・誤字・脱字はないか。
- ・文字は丁寧に読みやすいか。

十、作品集

優秀作品については、「読書感想文優秀作品集」としてまとめ、郡内各賞ちゅう学校に配付するとともに揖斐郡研究センターホームページに「デジタル版読書感想文優秀作品集」として掲載する。